

## 令和 2年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	峯村清一
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3622
<b>事務事業名</b>	4306 文化活動振興事業											
<b>所 属</b>	130500 社会共創部・文化スポーツ課											
<b>施 策</b>	04011900 生涯学習・文化・芸術・歴史を大切にしまちづくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	100601 教育費・社会教育費・社会教育総務費										
	<b>事業</b>	030000 文化活動振興事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
市民の文化芸術への関心を高めるとともに、市民の生き生きとした自主的な文化芸術活動や、優れた芸術鑑賞活動を支援し、豊かな市民生活を実現する。						<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化芸術振興ビジョン」の具体化</li> <li>・信州岩波講座の開催</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・一般財団法人須坂市文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> </ul>						

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化芸術振興ビジョン」の具現化</li> <li>・「第17回信州岩波講座2015」の開催</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第18回信州岩波講座2016」の開催</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> <li>・フローラルスプリングコンサートvol2、公共ホール音楽活性化事業の実施</li> </ul>
平成29年度 実績	平成30年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第19回信州岩波講座2017」の開催</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・子ども読書活動推進計画の見直し</li> <li>・文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> <li>・フローラルスプリングコンサートvol. 3の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第20回信州岩波講座2018」の開催</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・子ども読書活動推進計画の見直し</li> <li>・文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> </ul>
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第21回信州岩波講座2019」の開催</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> <li>・公共ホール音楽活性化事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第22回信州岩波講座2020」の開催（コロナで中止）</li> <li>・子ども読書活動支援研究会の活動支援</li> <li>・文化振興事業団が行なう自主事業を支援</li> </ul>

指標名	メセナホールなど文化振興事業団管理施設利用者数						
算式	年間利用者数・入館者数					単位	人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標	196,763	197,747	198,736	199,729	200,728	
	実績	176,483	146,926	159,855	146,591		
指標選定の理由	利用促進のための利用実績管理						
最終年度目標の根拠	平成26年度実績値（187,810）より年0.5%ずつの増						
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		26,362	21,054
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	5,698	10,037
一般財源		20,664	11,017
人員数 (人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.8	0.7
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	726.5	726.5
	嘱託職員	2,263.2	1,980.3
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,989.7	2,706.8
市民一人当たりの経費		0.6	0.5
総額		29,351.7	23,760.8

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	495	報償金（出演料）495
11節 需用費	494	消耗品費71、食糧費25、印刷製本費398
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	22,500	信州岩波講座共催負担金2,500、文化振興事業団自主事業補助金20,000
その他	2,873	報酬（嘱託報酬）2,297、共済費（嘱託社会保険料）353、旅費（費用弁償）100、役務費（郵便、手数料）122、使用料及び賃借料（自動車借上）1

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	400	消耗品費100、印刷製本費300
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	17,950	信州岩波講座共催負担金2,500、文化振興事業団自主事業補助金15,000、文化芸術協会負担金450
その他	2,704	報酬(会計年度任用職員)1,976、職員手当等(同左期末手当)317、共済費(同左)364、旅費(同左)27、役務費(郵便料)20

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の文化芸術への関心を高め、豊かな市民生活を実現するため、自主的な文化芸術活動や優れた芸術鑑賞活動を支援している。</li> </ul>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化振興事業団での自主事業支援、信州岩波講座の開催などを継続している。</li> <li>文化芸術振興の目標設定には広範な視点が必要。</li> </ul>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	施設利用料の減免の基準の見直しにより、利用料収入の増加が図られた。	

振り返り(決算年度の取組み課題)
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き自主事業の内容検討の必要がある。</li> <li>消費税率改定分については、利用料等の改定がされていない。</li> </ul>

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が様々な舞台芸術に触れる機会の充実を支援し、文化芸術による「人づくり」「まちづくり」を推進する。</li> <li>・まるごと博物館構想により文化施設の連携を推進する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が多様な舞台芸術に触れる機会の充実を図る。</li> <li>・受託者には効率的な事業展開を求める。</li> <li>・メセナホール改修工事の期間中における芸術文化の提供を検討する。</li> </ul>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	